

# 公開オンライン講座プログラム

参加費  
無料!



A-1コース オンライン講座

## 「人類本来の環境とライフスタイルを探る(1)

—心地よい熱帯林とそこに住む原住民から見る—

日時:2022年7月2日(土)15:00~16:30

講師:西原 智昭(にしはら ともあき) 教授

プロフィール:星槎大学共生科学部教授。京都大学出身、理学博士

人類の起源と本質、地球環境保全や先住民を問う。コンゴ共和国などアフリカ熱帯林にて、野生生物研究や森林保全に、先住民と共に30年間従事。

内容:熱帯の森林、そこに依拠してきた原住民のうたと踊りはなぜ心地よいのでしょうか。その疑問を解き明かすヒントがあります。「人類のゆりかご」でもあるアフリカの熱帯林とはどういう場所なのでしょう。長年住み、自殺者もいまだ報告されていない原住民の社会や生活、生き方はどういうものなのでしょう。30年に渡るアフリカの現地での経験をもとに、皆様に紹介し、私たち人類の本質について一緒に考えていきます。



A-2コース オンライン講座

## 「人類本来の環境とライフスタイルを探る(2)

—脳と心を癒やす音環境—

日時:2022年7月9日(土)15:00~16:30

講師:本田 学(ほんだ まなぶ) 博士(医学)

プロフィール:国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 部長

1988年京都大学医学部卒業。1995年同大学院医学研究科博士課程修了。米国国立保健研究所研究員、生理学研究所准教授などを経て2005年9月から現職。

<主な研究テーマ>統合的脳機能イメージング手法を基盤として、脳の情報処理の側面からさまざまな精神・神経疾患の病態解明と治療法開発にアプローチする<情報医学>を提唱。現在は主に、人間の可聴域上限をこえる超高周波成分を豊富に含む音が脳の報酬系を活性化させる現象<ハイパーソニック・エフェクト>を応用した<情報環境医療>の開発と、非知覚性情報に基づいた非言語コミュニケーション「阿吽の呼吸」を支える神経機構の解明に取り組んでいる。

内容:「人類のゆりかご」となった熱帯雨林の自然環境には、人間の耳に聴こえない高い周波数の音(超高周波音)が豊かに含まれています。一方現代都市環境には超高周波音は、ほとんど含まれていません。最先端的な脳科学によって、超高周波音を含む音は、脳の深い部分を活性化して、心と体を癒やす効果を持つことが分かってきました。人類本来の音環境を都市に再現することで健康を実現しようとする「情報医療」を紹介します。



開催方法:オンライン(Webアプリ・Zoomで実施)

申込期間:A-1・A-2コース 6月13(月)~6月30日(木)

対象:高校生・大学生・一般 など

問合せ先:星槎大学九州分局(福岡県福岡市中央区白金1-6-2)

TEL:092-401-0277 E-mail:seisakyusyu@seisa.ac.jp

<https://forms.gle/gRF2FFtykN7Bsy5N9>

申込フォーム⇒



Live! 生中継



スマホで  
参加 OK



双方向



途中参加 /  
退室 OK



全国の仲間と  
繋がる